

サステナブル ファッションを はじめよう！

サステナブル(持続可能な)
ファッションとは、

服の生産から着用、廃棄に至るプロセス
において将来にわたり持続可能である
ことを目指し、生態系を含む地球環境
や関わる人・社会に配慮した組み
組みのこと。

身につけているTシャツひとつをとっても、コットン栽培時の水消費、化学肥料による
土壌汚染、生産時の工場でのCO2排出、余った生地等の廃棄物など、原材料の調達、
生地・衣服の製造、また工場から店舗、消費者への輸送から着終わったあとの廃棄まで、
さまざまな段階で環境に影響を与えています。

安価な衣服が増加して大量生産・大量消費が拡大している昨今、その環境被害はととも
大きくなっている上、「大量廃棄」も懸念されます。「ファッション」でも「エシカル消費」
を意識し、「サステナブルファッション」に取り組みましょう！

環境にやさしい衣服を選ぶ

購入時には、デザインや価格だけでなく、素材
や製造ルートも確認してみましょう。オーガ
ニックコットンやリサイクル素材など、環境
に配慮した素材、製造ルートを選ぶこと、また
環境保全活動に取り組んで
いるブランドを選ぶことで、
「環境への負担」を減らし、
「持続可能なファッション」
に取り組むことができます。

今すぐはじめる！
サステナブル
ファッション

廃棄する衣服を減らす

いま所有している一着をできるだけ長く着ることが「廃棄」を削減するためには重要です。
普段から丁寧に着る、素材にあった洗濯方法を選ぶ、
ほつれ等はリペアする等、たった
それだけで廃棄の削減になり、
環境負荷が減らせます。
リユースやリサイクルを積極的
に活用することも良いでしょう。

「エシカル消費」 とは

「エシカル消費」は「倫理的消費」とも言われ、消費者が環境、人や社会、地域に配慮しながら
消費を行い、環境問題や社会問題などの社会的課題の解決を考慮したり、そうした課題に
取り組む事業者を応援することです。お互いを思いやる消費が社会を変え、
SDGsの達成につながります。

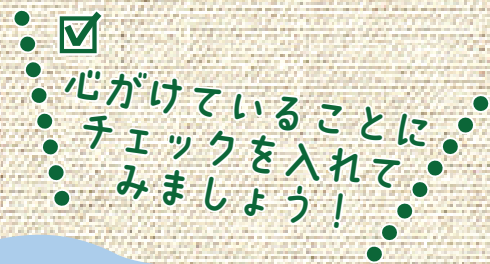
徳島県危機管理環境部 消費者くらし安全局 消費者政策課
tel: 088-621-2499 fax: 088-621-2979



awaethical
とくしまの
エシカル情報を発信中！

サステナブルファッションに つながる

消費者行動18のヒント



買う時、選ぶ時のヒント

- 本当にその服が必要かどうか、もう一度よく考えてみる
- 長く着ることができるものを買う
- 処分するときのことも考えてみる
- 買うと決めたら服のストーリーにこだわる
- カスタムメイドでの購入を考えてみる
- バザーやフリーマーケットなどで古着を買う
- レンタルサービスを利用する
- メーカー売れ残り在庫販売での購入も考えてみる

日々のお手入れや洗濯時などのヒント

- 大事に使い長持ちさせる
- マイクロ・プラスチックを流出させない
- お直しやリペアで長く着られるようにする
- 家族や友人同士で着まわす

処分する時のヒント

- 買取店、バザー・フリーマーケットを活用する
- お店などでの古着の回収サービスを利用する
- 寄付する
- リメイクを楽しむ
- どうしても使い道がない場合には資源回収に出す

その他のヒント

- 自宅のクローゼットやワードローブを確認して、不要な服は定期的に処分・有効活用する

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

世界での取り組み

持続可能な開発目標 (SDGs) は、2015年9月の国連サミットで採択された2030年までに達成すべき世界共通の目標であり、持続可能な世界の実現に向けた、17のゴールと169のターゲットにより「地球上の誰一人として取り残さない」ことを誓っています。12番目の目標「つくる責任つかう責任」では、キーワードとして「持続可能な生産と消費」が取り上げられており、「未来につながる今」を生きる、私たち一人ひとりが、責任を持って毎日の消費に取り組むよう呼びかけられています。また全ての事業者が事業活動を通して、持続可能な開発に貢献することが求められています。

